

みんなの声



高^{たかはら}原

明^{あけ}美^みさん
(面替区)



「大草原の小さな家」を見て、木の家、暖炉やその前に置かれた母さんのロッキングチェアに憧れた。結婚して主人と二人「怪しい



面替大星神社

五年程前から都会の人が「面白い稲作塾」で訪れるのをきっかけに、お米作りを手伝ったり、遊休農地に渡り蝶のアサギマダラを呼ぶ活動にも参加。作業後の度重なる交流会で、今や「エンカイ集落」との声も、笑ってしまいます。次は何があるのかとワクワクドキドキ。子供も手を離れ気がつくと、面替に移住して十七年たちました。新幹線や佐久インターに10分程で行け、山や川に近く田ん

探検隊」や、アウトドア雑誌に思いを寄せ、車にカナディアンカヌーを乗せてキャンプにいそしんだ。

ぼや畑や竹林、そして野生動物まで。何だか海のもの以外何でもあるような気がします。

こんな良いところ取りの面替ですが、生活の足は自家用車です。クラインガルテン利用者等の都会の人や、県外に住む子供たちの帰省の交通手段も車しかありません。運転できなくなる日も必ずやってきます。

田舎の良さが詰まったこの生活が続き、今迄以上に住みやすく、又訪れる人にも優しくなる様に、巡回バスの運行を、町を越えて取り組んで欲しいと思っています。



雑感

町民のみなさんが、楽しみにしている議会だより105号が完成しました。第3回定例議会では、平成27年度歳入歳出の決算の認定について、また今年度の補正予算案についての審査でした。

クラインガルテンの交流施設には昇り龍の油絵が設置されました。龍の絵は、面替区民の方の力作です。是非、拝見してください。

また、メルシャン跡地の企業誘致にはアートフォト企業との交渉が進んでいるようです。豊かな自然に恵まれた文化、高原公園都市にふさわしい町づくりに行政と議会で知恵を出し合い、町の将来に向けて前向きで取り組んでいくという強い意志を確認して、議会が閉会しました。御代田町の将来が楽しみです。

私の一日の始まりは障子戸を開けて東の空を眺めることから始まります。小さな竹やぶを見上げると、大きなもみの木が天高くそびえていて、とても爽快な気分になる風景

です。今日も24時間議会人であることを丹田に命じて行動したいと思います。

徳吉 正博



議会だより編集委員会

委員長	野元 三夫
副委員長	井田 理恵
委員	奥田 敏治
	徳吉 正博
	五味 高明
	池田 るみ
副議長	古越 弘
議長	池田健一郎